

2019年度 微分方程式

授業補講日変更・成績判定項目・課題レポートについて

真貝

A 定期試験について

- 定期試験日が1月30日に設定されたことから、1月29日に予定していた補講を12月24日に繰り上げます。12月24日は2限と3限に開講し、どちらに出てもよいこととします。(2限はIN科, 3限はIS科と事務室には届け出ています。)
- 講義予定は次のようになります。

	日程	教室	授業内容
第8回	12月10日	1304	2階微分方程式(定数係数同次)
第9回	12月17日	1304	2階微分方程式(定数係数同次)
第10回	1月7日 12月24日	1304	2階微分方程式(定数係数非同次)
第11回	1月14日 1月7日	1304	2階微分方程式(定数係数非同次)
第12回	1月21日 1月14日	1304	2階微分方程式(定数係数非同次/定数係数高階) 中間テスト【第2回】
第13回	1月28日 1月21日	第5演習室	微分方程式のプログラミングと演習(2)
第14回	1月29日 1月28日	1304	微分方程式の解の大域構造
試験	1月 30日	5限 1206	定期試験(試験は持ち込み許可物なし)

B 定期試験について

- 定期試験は、1月30日(水) 5限1206教室です。
- 「参照・持ち込み許可物 なし」です。筆記用具のみで挑んでください。
- 試験範囲は、教科書 p29-65, p86-110 (ただし p130 の章末問題含む)
1階の微分方程式は定数変化法まで
2階の微分方程式は未定係数法まで です。
- 試験問題は例年と同じ形式で100点満点です。
- 第1問20点(モデル化)、第2問30点(計算問題)は必須。第3問から第5問は3問中2問選択。3問解答した場合は、できのよい2問を合計して得点計算する。

C 課題レポートについて

- 以下の問題から 1つ を解く。(以前に予告したものに1つ追加しました.)
 - － 教科書 p82 の研究課題 2.1
 - － 教科書 p82 の研究課題 2.2
 - － 教科書 p83 の研究課題 2.3
以上の3つは教科書に解答がありません。式を展開して、結果についてソフトウェアで描いたグラフをつけてください。
 - － 教科書 p130 の章末問題 3.3 バンジージャンプ問題。
この問題は教科書に解答の数式があるので、それをきちんとソフトウェアを用いて3往復分のグラフを描くことを課題とします。

いずれも、グラフを描くときの数値は、各自で適当に選んでよいですが、どのような数値を代入したのかをきちんとレポートで示してください。

- シラバスに記載しているように、成績100点満点中の10点をレポート課題で判定します。2つ課題を解いてくれたら、救済レポート扱いとして、100点満点中20点まで加点対象とします。3つ以上解いてくれた場合、出来の良い2つで20点まで。
- 手書きペン書き。A4用紙。左上ホチキス留め。表紙不要。バーコード不要。
- 締め切りは、2月7日(金)16:45(厳守)。(試験終了1週間後に成績を事務所に提出しなければならないため)
- 提出先は、5階IC科事務室横のレポートボックス。
- レポートは返却しません(成績判定根拠として保存するため)。各自でコピーを取っておいてください。